つちだの緊急レポート

第 85 回都市対抗野球大会東京都代表二次予選

第四代表を目指して

2 年振り 5 回目の都市対抗野球大会東京都代表を目指して 6 月 5 日（木）神宮球場午後 6 時 30 分決戦の号砲が響き渡ります。

対戦相手はＪＲ東日本・セガサミー・東京ガスの何れかチームです。

上記 3 チームは第二代表戦・第三代表戦を戦いの上明治安田との第四代表を懸けて天下分かれ目の戦いです。

本年度の明治安田生命硬式野球部の歩は次の通り

大会名	対戦相手	スコアー	勝負	備考
東京スポニチ大会	ＪＸ－ＥＮＯＥＯＳ	1；2	●	今一歩
	ＪＲ九州	7：5	○	打ち勝った勝利
	日本製紙石巻	7；2	●	1 勝 2 敗予選敗退
東京都春季企業	東京ガス	3：2	○	鈴木好投
	ＪＲ東日本	3：1	●	惜敗
	鷺宮製作所	9：3	○	3 位決定
第二代表１回戦ベブールース杯	ＪＲ東海	12：5	●	完敗
第二代表１回戦	東日本自動車トヨタ	7：2	○	完勝
	東邦ガス	2：0	○	得失点差 2 勝 1 敗予選敗退
関東選抜リーグ	三菱日立パワー横浜	5：4	●	8 回逆転される

以上各地大会１１戦５勝６敗に終わったが善戦模様で一点の重みに泣いた。

都市対抗二次予選に入り第一戦のＮＴＴ東日本戦および敗者復活戦の東京ガス戦はチャンスにワンヒットあれば？勝利は我が手中に納まったゲームだった。

	対戦相手	スコアー	備考
第Ｉ代表１回戦	ＮＴＴ東日本	●1：2	鈴木投手好投するもチャンスに打てず
第二代表１回戦	全府中野球倶楽部	○5；2	大久保投手好投
第二代表２回戦	東京ガス	●4；5	９表無死満塁同点・逆転のチャンス潰す
第四代表準決勝	ＧＭペースクラブ	○11：0	コールド・第四代表決定戦進出

今シーズン林新監督を迎え従来と異なる試合運びで着々と基礎を固めチームスローガン［基本に帰れ］をモットに今日を迎えました。

額に汗して歯を食いしばった東京ドームへの道もあと１試合のみとなった。

２万人の明治安田硬式野球部ファンが待つ東京ドーム目前だ

第四代表決定戦に臨む選手諸君の東京都二次予選の個人成績を参考までに

2014年第85回都市対抗野球

東京都二次予選個人成績表

	試合	打席	打数	安打					打点	盗塁	犠打	四球	打率
				計	単	二塁	三塁	本塁					
増野	4	19	15	6	4	1		1	2	0	1	3	0.4
米丸	4	18	13	4						0	2	3	0.307
島田	4	18	18	10	9	1			1	0			0.555
荒川	4	18	13	5	4	1			2	0		5	0.384
加藤	4	18	12	3				1	3	0	4	2	0.25
本田	4	17	14	4	2	2			3	0	1	2	0.285
尾嶋	4	16	10	4	1	2	1		2	0		6	0.3
森川	4	12	10	3					2	0	1	1	
宮川	3	9	8	3				1	3	0		1	0.375
竹内和	1	0		0						0			0
小野寺	1	1	1	0						0			0
木内	2	1	0							0	1		0
竹内一	2	6	5	1					1	0	1		2
										0			
	4	153	119	43	20	7	1	3	19	0	11	23	0.361

打率＝安打数÷打数

登板	選手名	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四球	失点	自責点	防御率
①･①･②	鈴木	×	8	35	138	6	7	5	5	5	5.625
②･②･	平田		3分2	5	14	1		2	0	0	0
⑤･①･⑤	大久保	○×	10	35	138	4	5	2	1	1	0.9
③･③･①	古田	○×	10回3分の2	39	131	6	6	2	1	1	0.84
④･④･	重信		1回3分の2	6	23	1	1		0	0	0
②･②･	上松		1	5	20	1		1	1	1	18
			31回　3分の1	125	464	19	19	12	8	8	2.3

①　先発　　②以降リリーフ順

防御率＝自責点÷投球回×9

個人成績は硬式野球部発信HPのページより抜粋

投手陣はベテラン古田・今年好調の鈴木・若きエース格大久保と３本柱から林監督は誰に白羽の矢を離すか？投手陣の防御率は２．３と安定しているが無駄の四死球が無ければ期待できる。

打撃陣はチーム打率 0.361 とこれまた好調だがここ一本に泣き、１点の重みを再三泣かされている。特に増野・島田・荒川・加藤の上位打線と本田・手嶋の中軸の繋ぎ下位打線の渋とさに期待している。

６月５日（木）は全員６時３０分神宮球場に集合

土田　唯雄